

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 | | | | | |
|----------|------------|--|--|---|------------|
| 優先順位 | 項目番号 | 現状における問題点、課題 | 目標 | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容 | 目標達成に要する期間 |
| 1 | 4 (3) | ○運営推進会議を活かした取り組み 議事録について、議論の内容を家族に周知し 今後の参加を促す取り組みに期待する。 | 参加できなかったご家族に議事録を送付することで、グループホーム内の活動や様子を 知ってもらいながら、運営に携われることができるという認識をもていただき、ご家族のさらなる参加を目標とする。 | 運営推進会議の開催の電話連絡や面会時の開催案内。また、玄関先に開催文を掲示する。 参加できなかったご家族には、郵送や面会時などに議事録を渡す。その際は、職員から挙がった議題などを直接話すなどし、気軽に参加できる会議であるという認識をもてもらう。 | 6ヶ月 |
| 2 | 26 (10) | ○チームでつくる介護計画とモニタリング 利用者のニーズを明確にして、より具体的なサービス内容の策定に期待する。 | ご本人、ご家族から情報を多く聞き取り、ご本人にとっての望む暮らし、安心した暮らしの実現に取り組むためのプランの作成を行っていく。 | 入居者やそのご家族とのコミュニケーションを通して、本人の言葉、普段の生活の様子、入居前の自宅での生活の様子などヒアリングしていき、それを踏まえて、ご本人が自分らしく暮らしやすい環境となるように担当者会議、普段の申し送りを通して話し合い、ケアプランに反映していく。 | 6ヶ月 |
| 3 | | | | | ヶ月 |
| 4 | | | | | ヶ月 |
| 5 | | | | | ヶ月 |

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。